

地区名：大分市内（大分城東側）

13-1

孔番：No.13

孔口標高：EL.3.50m

掘進深度：GL.-12.00m

本柱状図の深度：GL.0.00 - 3.00m

深度(m)	柱状図	地層区分	層相	色調	記事	採取試料(化石、炭化物等)
0.63		埋土	礫混り腐植質シルト~砂	濃褐	現世埋土（盛土）	
1.00			細~中礫混りシルト~細礫	褐	府内城“帯曲輪”築堤土  下位境界シャープ	
1.63		最上部泥層	砂混り腐植質粘土		深度1.63~1.75m間は、全体に淘汰が悪い(汚い)  深度1.85mに小断層(60°以上)で境される  深度2.05mに小断層(60°以上) 下位境界シャープ	
1.75			腐植質粘土			
1.85			細~中粒砂	帯赤褐		
2.10		泥質極細粒砂	濃褐	境界は漸移的		
2.30			中~粗粒砂			
2.45			炭質粘土		橙褐	
2.51	上部砂礫層	中~粗粒砂	灰	深度3.00mまでは淘汰は良い 深度3.00~3.40mまでやや淘汰悪い		
3.00						

備考：

地区名：大分市内（大分城東側）

13-2

孔番：No.13

孔口標高：EL.3.50m

掘進深度：GL.-12.00m

本柱状図の深度：GL.3.00 - 6.00m

深度(m)	柱状図	地層区分	層相	色調	記事	採取試料(化石、炭化物等)	
3.30			中～粗粒砂（礫混り）	灰			
3.40			礫混り砂質粘土	暗灰	境界は漸移的 礫は安山岩礫 下位境界はシャープ		
3.67			中～粗粒砂	灰		深度3.67～4.05m間は、淘汰が悪い	
4.00			極細粒砂質中～粗粒砂				
4.05			礫混り中～粗粒砂			安山岩礫主体だが、わずかにパミス(軽石)が含まれる	
4.15			細粒砂質中～粗粒砂			深度4.15～4.30m間は淘汰が悪い	
4.30			礫混り中～粗粒砂				
4.47							
4.50						下位境界シャープ	
4.55							
4.65							
4.70							
5.00				細粒砂		安山岩礫を含む	
5.20			礫混り粘土				
5.30			中礫		安山岩礫		
5.35			礫混り粘				
5.38			礫混り中～粗粒砂				
6.00							

備考：

地区名：大分市内（大分城東側）

13-3

孔番：No.13

孔口標高：EL.3.50m

掘進深度：GL.-12.00m

本柱状図の深度：GL.6.00 - 9.00m

深度(m)	柱状図	地層区分	層相	色調	記事	採取試料(化石、炭化物等)
6.18			細～中礫	灰	下位境界シャープ	
6.42			礫混り細粒砂	深度6.55～7.00m間は、全体に淘汰が悪い		
6.50			砂混り細～中礫			
6.55			礫混り細粒砂			
7.00		泥炭層 上部砂層	泥炭質粘土	濃褐	深度7.00mに泥岩の薄層を挟む(2cm)	
7.30					下位境界シャープ	
7.40			礫混り極細粒砂	境界は漸移的 やや淘汰悪い		
7.65			細礫混り細粒砂			
7.90			礫混り粘土	濃褐		
8.00			中粒砂～粗砂	暗灰		
8.50			極細粒砂	やや淘汰悪い		
8.70	礫混り細粒砂	境界は漸移的				
9.00						

備考：

地区名：大分市内（大分城東側）

13-4

孔番：No.13

孔口標高：EL.3.50m

掘進深度：GL.-12.00m

本柱状図の深度：GL.9.00 - 12.00m

深度(m)	柱状図	地層区分	層相	色調	記事	採取試料(化石、炭化物等)
9.35		上部砂礫層	細礫混り細～中粒砂	暗灰	下位境界は漸移的	
10.00		上部砂層	極細粒砂層		均質、淘汰良い	
10.45					下位境界は漸移的	
10.62			砂質粘土		均質 下位境界はシャープ	
10.89			細粒砂～極細粒砂			深度10.87～10.89mに細礫を挟む安山岩質礫
11.00			極細粒砂～細粒砂			
11.25 11.30			極細粒砂		灰 暗灰	
11.47			細粒砂			
11.70			極細粒砂			
12.00						

備考：